

教育委員会会議規則（第18条関係）

会 議 録

文書分類		保存期間	㊦、10、5、3、1年
会議の名称	第2回教育委員会定例会		
開催日時	平成31年2月8日（金） 午前・ <u>午後</u> 2時00分開会 午前・ <u>午後</u> 3時15分閉会		
開催場所	真壁庁舎 3階 3350会議室		
出席者	（委員出席者氏名） 教育長 梅井 隆男、教育長職務代理者 小林 源洋 委員 古橋 矩子、委員 大島 均 委員 野村 和夫 （説明の出席者職・氏名） 教育部長 佐藤 勤 次長兼学校教育課長 栗林 浩 教育指導課長 田嶋 貴子 次長兼生涯学習課長 大宮 利和 スポーツ振興課長 仁平 博章 まかべ幼稚園長 酒寄 久 学校給食センター所長 二宮 浩子		
議事録署名人の選任	古橋 矩子 委員		
会議内容	別紙のとおり		
会議資料	別紙のとおり 第2回教育委員会定例会		
会議録作成方針	要点記録		
その他必要事項			
情報の公可否	㊦・否 不開示理由（部分開示を含む）		

会 議	内 容 (審議内容・審議経過・結論等)
栗林次長兼学校教育課長	<p>会議に先立ちまして、資料の確認をさせていただきます。</p> <p>(資料の確認)</p> <p>午後2時00分開会を宣する</p>
栗林次長兼学校教育課長	<p>【1. 開会】</p> <p>ただ今より平成31年第2回桜川市教育委員会定例会を始めさせていただきます。はじめに梅井教育長よりご挨拶と諸般の報告をお願いいたします。</p>
梅井教育長	<p>【2. 教育長報告】</p> <p>本日もよろしくをお願いいたします。</p> <p>それではお手元のスケジュールをご覧ください。</p> <p>(資料により報告)</p>
栗林次長兼学校教育課長	<p>ありがとうございました。</p> <p>ただいま梅井教育長から諸般のご報告について、ご質問等ございますでしょうか。</p>
全委員	<p>一同質問等無し</p>
栗林次長兼学校教育課長	<p>それでは、次にまいります。ここからの議事進行については梅井教育長をお願いいたします。</p>
梅井教育長	<p>平成31年第1回桜川市教育委員会定例会を開催いたします。本日、現在の委員の出席数は私を含めまして5名ですので、本日の定例会は成立いたします。</p>
梅井教育長	<p>【3. 議事録署名人の選任】</p> <p>本日の議事録署名人の選任に入ります。議事録署名人につきましては、古橋矩子委員さんをお願いしたいと思います。</p>
古橋委員	<p>はい。分かりました。</p>
梅井教育長	<p>よろしくをお願いいたします。</p>

	<p>本日の会議に提案されている案件でございますが、 議案第2号 桜川市立学校の学校医の委嘱について（学校教育課） 議案第3号 平成31年度桜川市教育関係予算に関する意見について（各課所園）であります。</p> <p>その他ということで、 ・次回教育委員会の開催日時について となっております。よろしくお願ひいたします。</p> <p>【4. 議事】 それでは議事に入ります。 議案第2号 桜川市立学校の学校医の委嘱について 学校教育課からご説明願ひます。</p>
梅井教育長	
栗林次長兼学校教育課長	議案第2号 資料により説明
梅井教育長	<p>ありがとうございました。 委員の皆さんからご意見等ご発言ございましたら願ひします。</p>
全委員	一同意見等なし
梅井教育長	<p>発言等ございませんでしたら、採決に入ります。 議案第2号 桜川市立学校の学校医の委嘱について、原案通りとすることに異議ございませんか。</p>
全委員	一同異議なし
梅井教育長	<p>ありがとうございます。異議がございませんでしたので、議案第2号は原案通り決定いたします。 次の議案に移ります。 議案第3号 平成31年度桜川市教育関係予算に関する意見について 学校教育課より順に説明願ひます。</p>
栗林次長兼学校	「議案第3号」について、学校教育課分資料により説明

教育課長	
田嶋教育指導課長	「議案第3号」について、教育指導課分資料により説明
大宮次長兼生涯学習課長	「議案第3号」について、生涯学習課分資料により説明
仁平スポーツ振興課長	「議案第3号」について、スポーツ振興課分資料により説明
酒寄まかべ幼稚園園長	「議案第3号」について、まかべ幼稚園分資料により説明
二宮学校給食センター所長	「議案第3号」について、学校給食センター分資料により説明
梅井教育長	ありがとうございました。以上で説明が終わりました。 委員さん方からご発言等ございましたらお願いいたします。
大島委員	教育長さんに伺いたいと思うのですが、事業費ということで、前年度と比較しても新規事業は数少ないのかなと思います。そういった中で教育委員会として次年度どういったところに焦点をおいてやっていくのか、特色をどのように考えているのか、大雑把なところで大丈夫ですのでお聞かせいただければと思います。数字を見ただけでは我々も分からないところがありますので。
佐藤教育部長	私の方からお答えいたします。 まず、先ほどの説明の中にもございましたが、新規事業ということで、英語教育が今度小学校も授業としていよいよ始まりです。英語教育について密度をあげていく、ということで、新規事業でありました英検の補助を行います。それから英語指導助手として6名のALTの他に、国の方で制度を作って実施しているJETという機構を通して、現在桜川市と関係を結んでいるフィリピンのバコール市から2名の英語指導に携わる人材を派遣していただきます。今以上に密に指導助手の方と交わりをもっていくというのが次年度の特徴の1つとなっております。 また、引き続き各小・中・義務教育学校の教育環境の整備を実

	<p>施してまいります。</p> <p>あとは徐々に整備を進めており、形が出来上がってきています真壁城址の都市公園化の事業です。次年度は予算も増しまして、次年度と次々年度の2年間でかなり形になってくるのではないかとこのところでは進捗状況はどうなっているのかと質問も出ていた事業なのですが、次年度はかなり進捗も見られてくるだろうというところではあります。</p> <p>全般的に言えるのですが、教育委員会は建物を多く管理しているため、維持管理・修繕費が毎年度あがってきます。次年度も、そういった経費の割合がかなり高めになっている状況です。</p> <p>ここ数年と比べて大きく減ったのは、小中学校の統廃合に関わる大きな事業です。桃山学園の開校で一段落したので、その面の費用は随分減りました。次年度以降新たな計画の下、引き続き小中学校の適正配置に向けた事業、統合の事業を進めてまいりますので、具体的な計画ができ、地元も皆様の理解が得られることができれば、場合によっては年度途中からもそういった事業に関する補正等で計上されてくる可能性もございます。今のところはその前段の計画を作って地元の皆様に理解していただくという、準備段階の経費が今回あがっているというところではあります。これまでの実績を踏まえて、さらにその一段上を見据えた、ある意味途中経過といった性格をもった次年度予算かと思われまます。</p> <p>大雑把な説明でしたが、以上になります。</p>
大島委員	<p>ありがとうございます。</p>
古橋委員	<p>学校教育課の教育費関係なのですが、4ページの小学校費・中学校費・義務教育学校費という項がありますよね。話が前後しますが、学校訪問を毎年実施しており、教頭先生からも色々とお話を伺っています。要望事項もあるのですが、お金が足りないというお話を伺っております。私も昔そういった仕事をしていましたので、胸が痛くなるような気持ちで聞いていました。</p> <p>その関係で、各小中学校の教育振興費の備品購入費を見ますと、小学校では72万円となっています。均等割りではなく児童生徒数割りになっていると思うのですが、小学校だと1校あたり8万円にしかたらないですよね。備品が8万円というと、申し訳なのですが、何も買えないという感じになるのではないかと思います。中学校も同じで、32万円ということで、4校で均等割りというわけではないと思うのですが、1校あたり8万円から1</p>

	<p>0万円となります。場合によっては、8万円未満の学校も出てくると思います。そうすると理科の実験道具とか体育用具等色々あると思うのですが、お金が足りなくて教頭先生が泣いてしまうのではないかと、どうにかならないかなと思うのが1つです。</p> <p>それから、修繕費も同じく、1校あたり200万円前後になっています。今は施工費や人件費が高くなっていると思います。200万円というと、どこかを直したらすぐに無くなってしまわないでしょうか。何とかなればいいなと思います。</p> <p>2つ目は、小学校・中学校・義務教育学校のところに教育振興費という目がありますよね。その中に各学校の管理事業というものがあります。その管理事業というものは具体的にはどのような内容の事業なのでしょう。小学校の学校管理費のところを見ると、右の方に黒い丸がありますが、その丸の二番目に各小学校管理事業とありまして、1校あたり100万円くらいとなると思うのですが、どのような内容なのか教えていただきたいです。</p> <p>あと、これは良いことだと思ったのですが、私もまもなく後期高齢者に足を踏み入れるところですが、7ページの生涯学習課の生涯学習推進費にある高齢者学級バス借上料の予算が少し増えているというのが、お年を召した方が少しでも活躍する場の援助になるのかな、予算が増えるのはありがたいなと思いました。</p> <p>そういうことで、学校費関係・生涯学習費関係で感想を申し上げました。以上でございます。</p>
梅井教育長	<p>ありがとうございます。備品関係や修繕費、学校管理事業の中身のご質問、最後にご感想いただきありがとうございました。ご質問への回答をお願いします。</p>
栗林次長兼学校教育課長	<p>まずは小学校・中学校・義務教育学校の備品購入費と修繕費につきましては、各学校から要望を伺っております。大変たくさんの要望がございます。それに基づいて財政課と予算の折衝に入りますが、要望はこれには及ばないほどの要望を出しております。財政課との打ち合わせをして予算を固めていく中で、財政課の方でも、毎年申し訳ないですがこれだけにしてください、と決められてしまいます。決められた中で、直さなければならないものの優先順位をつけまして、修繕や備品の購入をしているところでございます。</p> <p>修繕等につきましては、義務教育学校の後期課程の方はありますが、前期課程の方は新しいのであまりないのかなと思います。</p>

古橋委員	<p>古い建物のところは直すところがたくさん出てきますので、古いところから危険度を考えながら修繕をしているところです。</p> <p>備品の方も、危ないものは捨てて新しいものにしなければならぬところがございます。危険性等を考えながらやっているところがございます。学校教育課としても、修繕や備品の予算を増やせばいいのですが、なかなか財政課との折衝が難しいところで申し訳ございません。できる限りの努力はいたします。</p> <p>ぜひともよろしく願いいたします。</p>
栗林次長兼学校教育課長	<p>各学校の管理事業につきましては、均等割りプラス児童生徒数などにより算出しております。</p> <p>内容的には岩瀬小学校で約300万円と少し、雨引小学校・谷貝小学校・樺穂小学校あたりは約200万円から220万円となります。岩瀬小学校は人数も多いので、金額も大きくなります。桃山学園で言いますと、前期課程が約340万円となります。</p> <p>中学校につきましては、岩瀬西中学校と桃山学園の後期課程が約500万円と同じくらいの金額です。桜川中学校だと約400万円となります。生徒の人数の違いもございますので、その辺も含めて割振りしております。</p> <p>大体的内容はバスの借上料やコピー機の借上料等で使い切ってしまうところです。</p>
古橋委員	<p>中学校の振興事業費にもバスの借上料が入っているのですか。</p>
栗林次長兼学校教育課長	<p>入っています。</p>
古橋委員	<p>両方で出しているのですか。</p>
栗林次長兼学校教育課長	<p>各学校でついているものは各学校で動かすバスの借上料となります。こちらの全体でついている予算の方は、部活動で県大会以上の大会に出場する時に出すものとなります。</p>
古橋委員	<p>市として大枠でもっているということですね。分かりました。管理事業というものはほとんどがバスの借上料で消費されてしまうのですか。</p>

栗林次長兼学校教育課長	ほとんどではないです。
佐藤教育部長	施設の様々な委託にも使われています。例えば警備会社への委託、浄化槽の維持管理委託とかにも使われています。
古橋委員	そういうところで使われているのですね。分かりました。業者に頼むのですから、結構かかりますね。
梅井教育長	よろしいでしょうか。その他ございましたらお願いします。
小林教育長職務代理人	2点よろしいでしょうか。 教育総務費の中にある英検の検定料を来年度から半額補助するということで、受かってしまえば次に同じ級を受けることは無いと思うのですが、もし2回目3回目と同じ級を受けるときでも半額を補助してくれるものですか。
栗林次長兼学校教育課長	要項を作りまして、一人につき年間1回までの補助とする予定でおります。 英検は年に3回検定を受けられるようなのですが、例えば最初に4級を受け、2回目に3級、3回目に準2級を受けた時、一番受験料が高いのは準2級となります。補助を受けられるのは年に1回となりますので、3回目の準2級を受けた時に申請いただければ、準2級の受験料が半額補助となります。
小林教育長職務代理人	その点は説明もきちんとされないと分からないですね。
栗林次長兼学校教育課長	はい。そのような形でやりたいと考えているところです。
古橋委員	2回目、3回目が終了した段階での申請が良いということですね。
小林教育長職務代理人	なかなか1年に3回受ける方もあまりいないですよ。ありがとうございます。 あともう1点。環境整備委託料ということで、シルバー人材センターの方で学校に来て樹木の伐採等をやっている

	<p>ところですが、その木の処分というのはシルバー人材センターで持って帰り、その処分料も入っているのですか。</p>
栗林次長兼学校教育課長	<p>処分料も入っています。</p>
小林教育長職務代理人	<p>学校側で除草作業等をした後の、草がたくさんになり処分に困っているということで、その費用をどこからかだしてあげられないかなと思いました。現在は校庭に穴を掘って埋めていますが、そういうところに費用を回せればと思っていたのですが、シルバー人材センターではどこで処分をしているのですか。</p>
栗林次長兼学校教育課長	<p>草はあまりないのですが、伐採した枝とかはあります。シルバー人材センターの処分場があるのかと思います。</p>
小林教育長職務代理人	<p>全部シルバーさんの費用に含まれているのですか。</p>
栗林次長兼学校教育課長	<p>処分料は処分料でまた別にとられているかと思います。</p>
小林教育長職務代理人	<p>もし処分料がとれるのであれば、枝等を一緒に持って行っていただくとか何か方法があればと思いました。毎年学校から話されることなので、何か考えてあげられたらなと思っています。グラウンドで燃やすわけにはいかず、ずっとそのままになっていきます。学校側の課題になっているので、何か工夫していただければと思います。</p>
梅井教育長	<p>貴重なご意見いただきました。</p>
野村委員	<p>教育総務費の中で、立志事業関係なのですが、私も初めて桃山学園と桜川中学校の立志式に参加いたしました。本当に感動しました。素晴らしい、手作りの立志式でよかったと思っています。ただ、考えてみると、立志の事業は中学校4校、義務教育学校1校全て同じ予算を計上しているようなのですが、岩瀬の東西と真壁地区の立志式の運営の仕方に温度差があるのではないかと感じました、ということがまず1つ目です。</p> <p>2つ目は、その下の社会体験事業、いわゆる職場体験の件なの</p>

梅井教育長	<p>ですが、これは県の方針で中学2年生に3日間ということで義務づけているらしいです。ただ、事業所の受け入れの方で、3日間の受け入れは厳しい状況でもあります。3日間トイレ掃除だけで終わってしまったという内容も聞いております。受け入れる事業所については、ある程度学校なり先生方の指導が入るべきではないかと思えます。</p> <p>3つ目は、教育指導費の中の、学びの広場のサポーターの件です。これは夏季休暇に入って最初の1週間から10日間くらいやっているのでしょうか。予算を計上してあるようなのですが、多くの学校を見ても、先生方がやっていて、プリントを配布して最後に回答を配布して終わりということで、我々が考えているほどの効果はあまり望めないのかな、というのが実態ではないかと思えます。外部からの指導者が入っている例があれば教えていただければと思えます。</p> <p>色々とお話ししましたが、意見と、質問と両方でお話しいたしました。以上です。</p> <p>立志の集い、職場体験、学びの広場のあり方という3点についてお話しいただきました。</p> <p>立志の集いの、岩瀬地区と真壁地区の違いということですね。私の方でも真壁地区の桃山学園と桜川中学校の立志式を拝見してきました。市の青少年育成市民会議の真壁支部が学校と一緒にやっていたいて、学校と並列した名前で通知文が来ています。その辺の運営の仕方が岩瀬地区の方との違いになるのではないかと思えます。</p> <p>職場体験につきましては、文部科学省が、かつて私どもの頃は進路指導・キャリア教育ということで、子供たちのより良い職業観、そこに持っていくという話でしたが、その一環として事業所での体験があったかと思えます。各中学校区で事業所はある程度決められているかと思えますので、場合によってはやっと思いで受け入れてもらった結果、掃除とかになってしまったのかもしれない。その辺りは、エリアを広げるということも必要なのかなと思えます。キャリア教育という視点で、もう一度学校と話を聞かせていただければと思えます。この間の桜川中学校ではどちらも学区ではなかったですね。2か所の発表があったところですが、桃山学園の学区内の事業所で体験した発表をされていたかと思えます。そのような広げ方も必要なのかなと思っています。</p>
-------	--

<p>田嶋教育指導課長</p>	<p>学びの広場に関しましては、いかがですか。</p> <p>こちらの予算計上はサポーターの報酬となりますが、大体の非常勤講師の方は夏休み勤務がないので、その先生方をお願いしたり、教育補助員さんも夏休みの勤務がないので、そういう方をお願いしたりしています。職員の先生に加えてサポーターの方々となっております。</p> <p>県の方から一人一冊、冊子が送られてきています。4年生と5年生で使うものです。あと中学2年生です。今年度は暑さのために見送りとなってしまいましたが、長くやっている事業です。</p> <p>効果、と言われると、1回目のテストと2回目のテストを比べると、それなりに数値上効果は上がっていることになっています。数値的にはやっただけの点数は上がっていると学校から報告は来ています。</p>
<p>野村委員</p>	<p>ありがとうございます。</p>
<p>梅井教育長</p>	<p>先ほどの職業体験、キャリア教育の一環で、中学生が小学校へボランティアで行っていたりもしています。</p>
<p>田嶋教育指導課長</p>	<p>小中連携で、小学校の先生が中学校へ行って勉強を支援するというものもあります。岩瀬日大の高校生もきてくれたりしています。</p>
<p>梅井教育長</p>	<p>いつでも行きますというお話をされています。</p> <p>予算に関しまして、ご異議はございませんでしょうか。</p>
<p>全委員</p>	<p>一同異議なし</p>
<p>梅井教育長</p>	<p>よろしいでしょうか。ご異議ございませんでしたので、議案第3号は原案通り決定させていただきます。</p> <p>本日の議事は以上になります。</p> <p>続きましてその他にはいります。</p> <p>【5. その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次回教育委員会の開催日時について <p>(日 程 調 整)</p>

梅井教育長

それでは次回は3月22日、午後3時から真壁庁舎の3階で開催いたします。

その他に委員さん、事務局の方でご報告等がございましたらお願いいたします。

- ・教育委員会臨時会の開催について（学校教育課）
- ・お楽しみ給食週について（学校給食センター）
- ・りんりんロードについて（小林教育長職務代理者）

【6. 閉 会】

以上をもちまして、本日の定例会を閉会いたします。

午後3時15分閉会を宣す。

この会議の正なることを証します。

平成31年 月 日

教育長

議事録署名人
教育委員